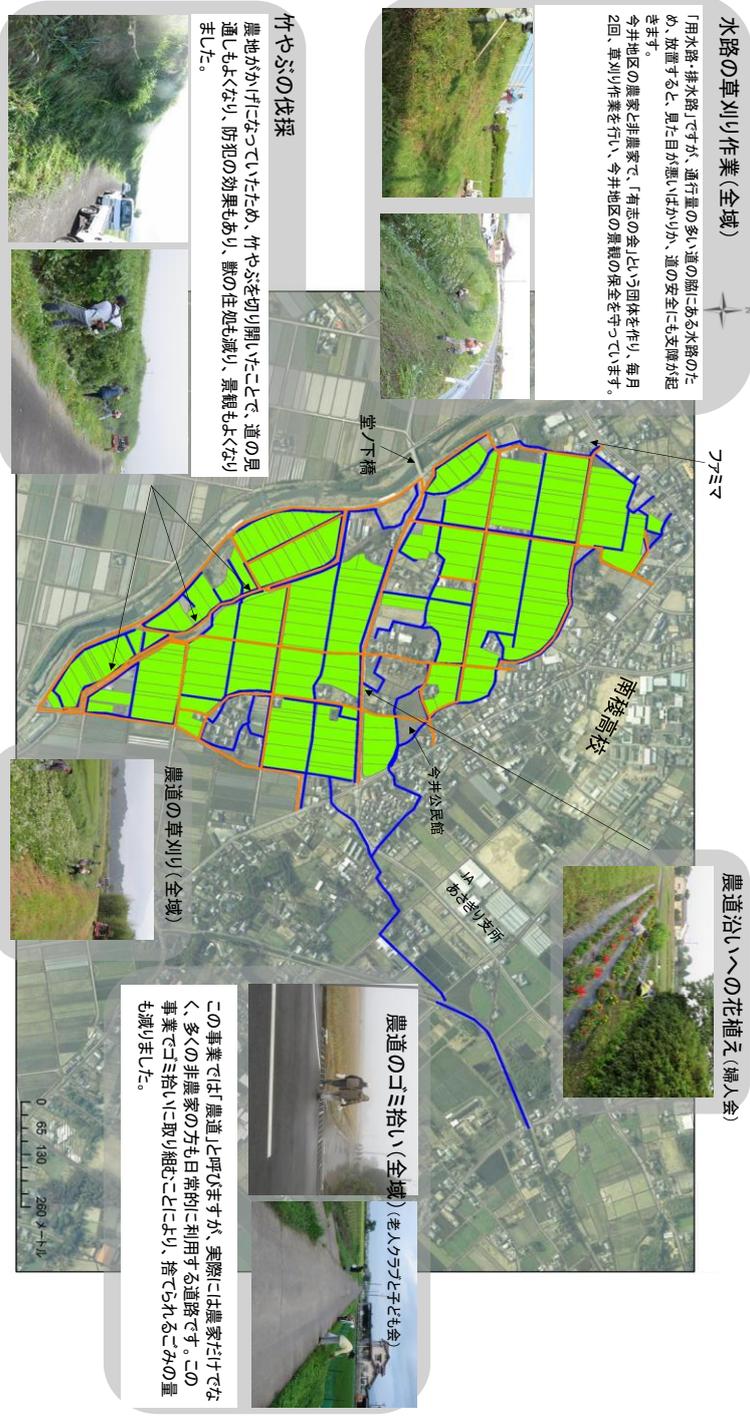


令和6年度は、広報活動として今井地区内にチラシを回覧予定でしたので、令和6年10月にこちらのチラシを回覧しました。(報告)

ためんてききのうしはらいこうふきんじぎょう
多面的機能支払交付金事業 (旧 農地・水事業) (令和26年度から名前が変わりました。)
今井地区では、令和26年度からこの事業を活用し、下の地図に示した活動を行っています。

地図の見方

- 黄緑色で囲われた農地が、交付金対象となる農地です。
- 青線は、交付金対象となる水路です。
- オレンジ色の線は、交付金対象となる農道です。



水路の草刈り作業 (全域)

「用水路・排水路」ですが、通行量の多い道の脇にある水路のため、放置すると、見た目が悪いほか、道の安全にも支障が起きます。
 今井地区の農家と非農家で、「有志の会」という団体を作り、毎月2回、草刈り作業を行い、今井地区の景観の保全を心がけています。



竹やぶの伐採

農地がかげになっていたので、竹やぶを切り開いたことで、道の見通しもよくなり、防犯の効果もあり、獣の住処も減り、景観もよくなりました。



農道沿いへの花植え (婦人会)



農道のゴミ拾い (全域) (老人クラブと子ども会)

この事業では「農道」と呼びますが、実際には農家だけでなく、多くの非農家の方も日常的に利用する道路です。この事業でゴミ拾いに取り組むことにより、捨てられるごみの量も減りました。

